

Chapter 15

学内のお店紹介

15.1. はじめに

筑波大学は驚異的な広さのキャンパスを有し、その分様々なお店が散らばっています。ここでは、そんな学内で食事がとれる場所を紹介していきます。

15.2. 学食

15.2.1. 二学食堂

別名**二食**。生物学類生が講義を受けることの多い第二エリアにあり、学食の中では利用する頻度も高いと思います。コスパはそこそこで、最安の定食が**380 円**です。500 円を超えるとかなりしっかりしたボリュームの食事が取れます。定食メニューのほかに弁当もあり、弁当は定食以上に安く食べられます。

15.2.2. 三学食堂・粉クリ

粉とクリーム*¹という、パンとパスタのお店と学食が同じところにあります。粉クリは **500 円**で日替わりのパスタ・スープ・パンのセットが食べられるほか、**テイクアウトでのパンの購入***²もできます。一部の人間からは「粉クリは血液」と豪語されるなど熱狂的な支持を得ています。

三学食堂はラーメンやそばなどの麺類を中心に一通りのものを取り揃えています。価格は学食としては標準的ですが、筆者的には少し高いかも？という認識*³。

15.2.3. 一学食堂

第二エリアより少し南にある第一エリアの食堂です。定食や麺類などを一通り揃えていて、ミニ丼などもあり**充実した品揃え**をしています。生物学類生がお世話になることはあまりないかも。

15.2.4. 医学食堂

知りません。医学エリアにあります。

15.2.5. 春日食堂

筑波大学のキャンパスの飛地、春日エリアにある食堂です。メニューは少ないものの、**良心的な価格設定**の食堂です。

1 通称粉クリ

2 俗に言う陽な人々はここでお洒落なパンを買い、目の前の芝生の広場で優雅な食事を楽しんだりするらしいです。通称**芝充**

3 後述の真壁屋という異次元の存在により学食ラーメンが安く思えないという話があります